

【FdData 中間期末：中学社会地理】

【日本の漁業】

【問題】(1 学期期末)

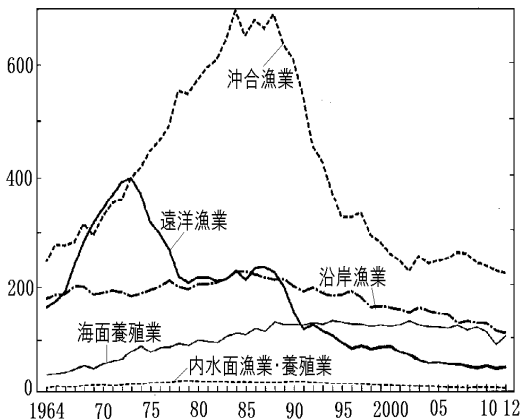
次の①～⑤の文にあてはまる漁業形態の名前を
[]から選んで答えよ。

- ① 小型の漁船で、日帰りのできる程度の沿岸でおこなう漁業。
- ② 南太平洋，インド洋，アフリカ沖など日本から遠くはなれた海域で行う漁業。
- ③ およそ200海里水域内の沖合で行われる漁業。
- ④ いけすなどで、大きくなるまで人工的に育ててとる漁業。
- ⑤ いけすなどである程度まで育て、放流し成長してからとる漁業。

[養殖漁業 遠洋漁業 沿岸漁業 栽培漁業
沖合漁業]

【解答】① 沿岸漁業 ② 遠洋漁業 ③ 沖合漁業
④ 養殖漁業 ⑤ 栽培漁業

【解説】



南太平洋やインド洋・アフリカ沖など日本から遠くはなれた海域で行う漁業を^{えんよう}遠洋漁業という。

1970年代に、世界各国は資源保護のために 200海里(約 370km)の経済水域(排他的経済水域)を設定した。これによって遠洋漁業の^{ぎょかくだか}漁獲高は大幅に減少した。

およそ 200 海里水域内の沖合で行われる漁業を^{おきあい}沖合漁業という。グラフのように、遠洋漁業にかわって1970年から1985年にかけて漁獲量が大幅に増加した。しかし、魚の種類によっては資源量

の減少をまねき、漁獲量は減少した。

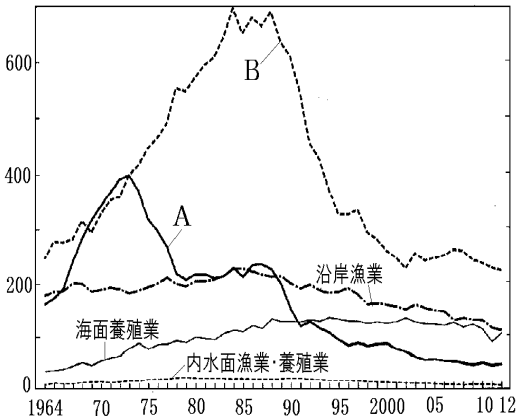
小型の漁船で、日帰りのできる程度の沿岸でおこなう漁業を沿岸漁業という。漁獲高は横ばいの状態から、近年は減少の傾向にある。

このように日本の漁獲量が減ったため、海外からの水産物の輸入が増加している。

1960年から「とる漁業から育てる漁業へ」の標語のもとに、養殖漁業と栽培漁業が進められてきた。養殖漁業は、内湾や入り江で、いけすやいかだを利用して、のり・かき・たい・はまち・くるまえばい・ほたて貝などを育てる漁業である。栽培漁業は、卵をふ化させて、ある程度まで育ててから放流し、水産資源そのものを増やそうというやり方である。

[問題](3学期)

次のグラフを見て、あとの各問いに答えよ。



- (1) グラフ中のAの漁業名を何というか。
- (2) Aが減少した理由を述べた、次の文のア、イにあてはまる語句を答えよ。

多くの国々が、水産資源を守るために、
(ア)海里の(イ)水域を設定したこと
によって、日本の漁業領域が制限された。

- (3) 水産資源の減少によって漁獲量が減少したBの漁業名を答えよ。
- (4) 水産資源の減少にともない、「とる漁業」から、魚を育て、資源を増やしながらとる漁業が進められているが、そのうち次の漁業を何というか。

- (a) 海そう類や貝類・えび・たいなどを湾や入り江で育てる漁業。
- (b) 人工ふ化させた稚魚や稚貝を放流し、より自然な形で成長した魚をとる漁業。

[解答](1) 遠洋漁業 (2)ア 200 イ 経済(排他的経済) (3) 沖合漁業 (4)(a) 養殖漁業(養殖)
(b) 栽培漁業

[問題](2 学期中間)

次の各問いに答えよ。

- (1) 世界の国々は、自国の沿岸から 200 海里までを優先的な水域とし、漁獲量の制限を行っている。この水域を何というか。
- (2) 日本で、「とる漁業から育てる漁業」の標語のもとに、1960 年代から全国で進められてきた漁業は何か。次の[]より 2 つ選べ。
[沿岸漁業 養殖漁業 栽培漁業
沖合漁業]

[解答](1) 経済水域(排他的経済水域)

(2) 養殖漁業, 栽培漁業

[問題](1 学期中間)

今後求められる漁業の姿として、次の文章を完成せよ。(2 文字と 3 文字)

「〇〇漁業から△△△漁業へ」

[解答]とる漁業から育てる漁業へ

[問題](1 学期期末)

日本の魚介類輸入量が増加した原因を答えよ。

[解答]日本の漁業がおとろえ、漁獲量が減ったため。

◆社会地理の各ファイルへのリンク

<http://www.fdtype.com/dp/sc3/index.html>

◆FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

http://www.fdtype.com/dp/qanda_k.html

◆製品版(パソコン Word 文書：印刷・編集用)
の価格・購入方法

<http://www.fdtype.com/dp/seihin.html>

※ iPhone でリンク先が開かない場合は、
「iBooks」を開いてリンクをタップください。

【Fd 教材開発】 Mail : info2@fdtype.com